

平成30年度 亀田医療大学授業評価アンケート

後期 基礎実習平均 (1・2年) 科目数 2
履修者 152 /回答者 147 回収率 97%

選択肢は、以下の5つです。
5：強くそう思う 4：そう思う 3：どちらとも言えない
2：あまりそう思わない 1：そう思わない

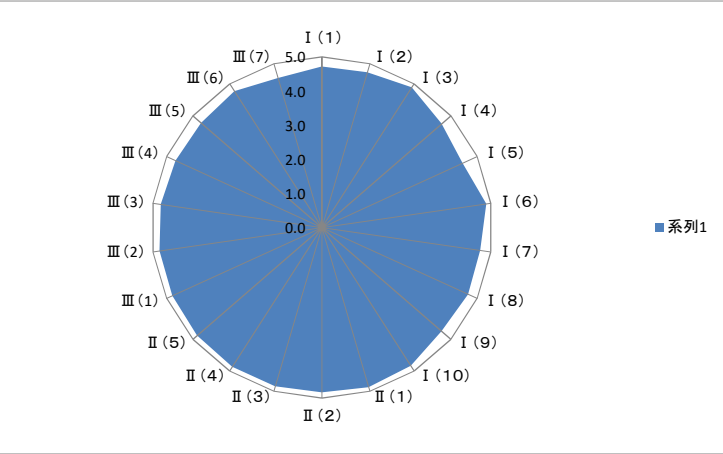
I. この授業に対するあなたの取り組み	選択肢	5	4	3	2	1
(1)予習・実技練習などの自主学習を行った	人 (%)	113 76.9	27 18.4	6 4.1	1 0.7	0 0.0
(2)実習中の学生態度(遅刻・忘れ物等をせず)は良かった	人 (%)	118 80.3	21 14.3	7 4.8	1 0.7	0 0.0
(3)実習に積極的に参加した(熱心に学んだ)	人 (%)	131 89.1	14 9.5	2 1.4	0 0.0	0 0.0
(4)日々の学習を振り返りながら、それを活かして実習を展開できた	人 (%)	105 71.4	35 23.8	4 2.7	3 2.0	0 0.0
(5)実習の目的目標が達成できた	人 (%)	95 64.6	39 26.5	10 6.8	3 2.0	0 0.0
(6)自身の学習課題が明らかになった	人 (%)	129 87.8	16 10.9	2 1.4	0 0.0	0 0.0
(7)患者への理解を深め、個性を考えながら実習を展開できた	人 (%)	105 71.4	39 26.5	3 2.0	0 0.0	0 0.0
(8)患者とのコミュニケーションを深めながら実習を展開できた	人 (%)	111 75.5	30 20.4	6 4.1	0 0.0	0 0.0
(9)今までの学習内容を活用しながら実習を展開していた	人 (%)	102 69.4	37 25.2	8 5.4	0 0.0	0 0.0
(10)グループ間(学生同士)で協力し合うことができた	人 (%)	128 87.1	14 9.5	3 2.0	2 1.4	0 0.0

II. 教員の実習に対する取り組み	選択肢	5	4	3	2	1
(1)教員は学生に誠実に接していた	人 (%)	132 89.8	13 8.8	1 0.7	1 0.7	0 0.0
(2)教員は学生が患者(療養者・家族)とうまく関われるように配慮していた	人 (%)	126 86.3	15 10.3	5 3.4	0 0.0	0 0.0
(3)教員は学生がスタッフとうまく関われるように配慮していた	人 (%)	131 89.1	11 7.5	4 2.7	1 0.7	0 0.0
(4)教員は学生の意見を認めた上でアドバイスや指導を行っていた	人 (%)	131 89.1	11 7.5	4 2.7	1 0.7	0 0.0
(5)教員と学生間のコミュニケーションは良かった	人 (%)	128 87.1	15 10.2	3 2.0	1 0.7	0 0.0

III. 実習の進め方	選択肢	5	4	3	2	1
(1)実習の目的・目標がわかりやすく明示されていた	人 (%)	122 83.0	23 15.6	2 1.4	0 0.0	0 0.0
(2)学習課題とその必要性が理解しやすかった	人 (%)	121 82.3	23 15.6	3 2.0	0 0.0	0 0.0
(3)オリエンテーションの内容は、実習を円滑に行うために役立った	人 (%)	118 80.3	24 16.3	4 2.7	1 0.7	0 0.0
(4)教員と看護師の連携がよくとれていた	人 (%)	113 76.9	26 17.7	8 5.4	0 0.0	0 0.0
(5)教員と看護師の指導の間に一貫性があった	人 (%)	106 72.6	33 22.6	7 4.8	0 0.0	0 0.0
(6)カンファレンスにより、実践した内容を意味づけすることができた	人 (%)	111 75.5	34 23.1	2 1.4	0 0.0	0 0.0
(7)記録様式は使用しやすかった	人 (%)	103 70.1	29 19.7	10 6.8	4 2.7	1 0.7

V. 項目別平均	I (1)	I (2)	I (3)	I (4)	I (5)	I (6)	I (7)	I (8)	I (9)	I (10)
	4.7	4.7	4.9	4.6	4.5	4.9	4.7	4.7	4.6	4.8

II (1)	II (2)	II (3)	II (4)	II (5)	III (1)	III (2)	III (3)	III (4)	III (5)	III (6)	III (7)
4.9	4.8	4.9	4.9	4.8	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.7	4.6



科目平均(I (1)～III (7) 平均 4.8